



東郷湖は周囲12km・深度2~7mの日本海に通じる汽水湖。湖畔の小屋から滑車で上げ下ろしする伝統的漁具「四ツ手網」は湖畔のランドマークだ。

支援制度 support for new farmer

1 新規就農者向けの支援制度

新規就農時の機械・施設に助成
就農条件整備事業

- 対象者** 町内に就農する認定就農者等 (就農時から5年以内、65歳未満)
- 内容** 次の場合に助成する。
(1) 農協または公社が認定就農者等に対し、就農時に必要な機械・施設を貸与するために整備する場合
(2) 認定就農者等が自ら就農時に必要な機械・施設を整備する場合
- 補助率** 1 / 2 (事業費上限2,000万円)



2 移住・定住者向けの主な支援制度

住宅	空き家情報活用制度	町が賃貸・売却希望のある空き家を募集・登録し、移住希望者へ情報提供。中山間地域集落の空き家状況などの調査も実施
	出産祝い	平成16年10月1日以降に産まれた第3子以降の子どもの保護者に支給(10万円)
出産 子育て	乳幼児等医療費助成	小学校就学前の乳幼児に対し、予防接種費用の半額を助成(乳幼児1人につき同一年度に2回3,000円まで、1回当たり1,500円まで)
	保育料補助	兄弟姉妹が一緒に入所しており、第3子以降の児童が入所する場合に補助する。
	入学祝い	平成17年4月1日以降に第3子以降の児童が小学校に入学するときに支給(10万円)
	その他	遠距離通学児童への通学費補助、ファミリーサポートセンターの設置、放課後児童クラブの設置など



優美な湖をぐるりと囲む
自然と幸の万華鏡。

湯梨浜町を代表する特産物・二十世紀梨。まちの南側の丘陵地には梨の果樹園が広がる

まちの環境と農業 environment & agriculture

気候 農産物栽培に適した環境条件
年間の平均気温は15 前後と比較的温暖だが、降水量は年間平均約1800mmと多い。冬期の寒さ、昼夜の温度差の大きさなど農産物栽培に適した環境がある。

地勢 東郷湖の周辺に温泉・梨園・海浜
町域は周囲12kmの汽水湖・東郷湖を囲む。湖畔から北西部にかけての平野部に宅地・田畑が広がり、南部・南東部の山地丘陵地帯は県内最大の梨栽培地。日本海に面する北部には磯釣りに好適な岩場や海水浴場、漁港がある。湖周辺では明治ごろから温泉開発が行われ、はわい温泉と東郷温泉が立地する。

農業 二十世紀梨の大産地
農業産出額は約30億円(平成18年)で、そのうち約5割を梨が占める。とりわけ二十世紀梨は全国に知られる大産地。花き、バジルなど高付加価値型の農業経営も展開されている。ほかにイチゴ、ホウレンソウなど。



まちの中央に美しい水をたたえる東郷湖。人々の暮らしを温かく見守ってきた湖の周りには、二つの温泉郷と二十世紀梨を育む豊かな大地と真っ白に輝く砂浜がある。湯梨浜町は、多様な自然と山海の幸が織りなす万華鏡のまちだ。

湯梨浜町

【ゆりはま・ちょう】

BASIC DATA

人口	17,747人(H21)
農業就業人口	1,891人(H17)
面積	7,795ha(H21)
経営耕地面積	925ha(H17)
特産品	梨、イチゴほか



お問い合わせ先
湯梨浜町産業振興課
〒682-0723 鳥取県東伯郡湯梨浜町 大字久留19-1
☎ 0858-35-5385
http://www.yurihama.jp/

芳醇な果実に詰まった汗とぬくもり ~ 二十世紀梨の栽培管理 Town Topics

湯梨浜町産を含む鳥取県の二十世紀梨は、日本を代表する果実の一つ。その優れた味覚と食感の秘密は、丹精込めた生産者の気配りと管理にある。二十世紀梨の栽培作業は、秋から冬の土づくりに始まる。その後のせん定は、作柄を左右する重要過程だけに、枝一本、芽の一つまで吟味される。

4月は開花の季節。だが、二十世紀梨はほとんど自然交配しないため、花ごとに人工授粉しなければならない。さらに、実が育つと病害虫を防ぐため2度にわたって大小の袋かけを行い、夏から秋によく収穫となる。私たちの元へ届く芳醇な果実には、生産者の手のひらの汗とぬくもりがいっぱいに詰まっているのだ。

担当者メッセージ

湯梨浜町産業振興課 村上 昭範さん

湯梨浜町は梨、イチゴなどの果実のほか米の生産も盛んで、農産物の栽培に適した気候風土です。また、農地は基盤整備され、ハウスなど農業施設も充実。さらに就農後もきめ細かくフォローする体制があるので、就農地としておすすめします。ぜひお気軽にご相談ください。

新規就農者紹介

樋口 浩司さん

平成19年3月就農。ハープ類70a、グランベリー20aをハウス栽培している。ハープ類は県内ではほとんど栽培例がなく、グランベリーに至っては国内の営利栽培自体がまれな希少品目。付加価値の高さを武器に安定販路の開拓に全力で挑んでいる。

主な農産物 agricultural products

梨 「東郷梨」は二十世紀梨の一大銘柄
湯梨浜町では明治30年代後半から青梨品種の「二十世紀」の生産が盛んとなり、町内産の「東郷梨」はその一大ブランド。黒班病など幾多の困難を先人の努力で乗り越え、今日の名声も築かれた。色は淡緑色で肉質がやわらかく、水分が多くて口の中に入れると自然にとけるような妙味。二十世紀は西日本では梨の代名詞だ。

イチゴ 香り豊かな「とよのか」
主に九州や西日本で栽培される代表的品種「とよのか」を中心に、多くはハウス栽培されている。香り豊かなこのイチゴは、11月中旬ごろから出荷され、初夏までの食卓を彩る。